（H28.10.18 追加）

（両生類）

No	目名	科名	和名	学名	ランク Y…注意種 Z…警戒種	定着 △:定着の怖れが高いもの ○:定着	国指定の状況 特定(特定外来生物) 要注意(要注意外来生物)	本県での影響 生物多様性への影響 競合、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的撹乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	産業影響 農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への影響 人への健康被害	人への直接被害	分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの 神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	影響を及ぼすフィールド 池沼・湖沼	河川・水路(河川敷含む)	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地	備考
H28-1	無尾	ピパ	アフリカツメガエル	*Xenopus laevis*	Z	○		○		△	△													○	○	○		○					南アフリカ原産だが、世界各地の熱帯～温帯域に外来性個体群として定着し、在来の水生小動物に捕食圧・競合圧を及ぼすことが懸念されている。 日本では、千葉県、静岡県、和歌山県での定着が報告されている。